



東京都（日本国）とベルリン市（ドイツ連邦共和国）との

共同コミュニケ

東京都・ベルリン市友好都市提携30周年を迎えた本年、ベルリン市長による東京都訪問の機会を捉え、2024年5月14日、東京都知事 小池百合子とベルリン市長 カイ・ヴェーグナーは、東京都庁舎において会談を行った。まさに30年前の5月14日に両都市は友好都市関係を樹立する共同宣言に署名し、以来30年間にわたり友好関係を深めてきた。

会談では、東京都知事は、再生可能エネルギーの実装等気候変動対策により、脱炭素化を戦略的に推進し、気候危機に立ち向かうゼロエミッション都市のモデルを東京が示し、持続可能性を追求することを強調した。

ベルリン市長は、都知事が表明したビジョンに賛同するとともに、都市が抱える多くの課題を解決し新たな価値を生み出すためにはイノベーションが欠かせず、人や投資を呼び込み、次なる成長を促す持続的なスタートアップエコシステムの創出が重要だと述べた。

両者は、互いの考えに敬意と賛同を表明するとともに、友好都市提携30周年である本年を契機とし、持続可能な都市への変革、世界の大都市に共通する課題の解決、そして住民の利益の向上に向けて、共に連携し努力していくことを約束した。

2024年5月14日

東京都知事
小池百合子

ベルリン市長
カイ・ヴェーグナー